



カラオケは生涯学習

2009.9.1
VOLUME

21

カラオケ使用者連盟は、生涯学習の場としての
カラオケ施設利用の促進を行います。

我々カラオケ店は、日本が世界に誇る「カラオケ文化」発
信の担い手です。今直面している問題、解決すべき問題を
皆で団結して考えましょう。

発行/カラオケ使用者連盟

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11
目黒西口マンション2号館503
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

全国より代議員が集まり 平成21年度通常総会を開催



理事長に鈴木武夫理事長を再任。
事業計画など満場一致で決定。

去る5月20日（水）、東京都麹町の弘済会館にて、平成21年度通常総会が開催されました。

岩切常務理事の開会宣言後、鈴木理事長が挨拶に立ち、議事を進行。平成20年度事業報告、同収支決算報告、平成21年度事業計画案、同予算案、役員改選案といった5議案が審議され、全てが満場一致で承認されました。

総会後には集まった代議員に加え、日頃当連盟がお世話になっている関係各所から来賓を迎えて懇親会が催されました。鈴木理事長は「当連盟は本年、設立10周年を迎えた、昨年度は生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進に努め、また、カラオケを通じた文化貢献活動を推進してきた。カラオケは日本が生んだ、誰でもが親しめる文化である。今一度、その点を見つめ直し、施設の利用促進を図りたい」とあいさつ。

来賓を代表して文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課第二係長 望月香里様、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会会長 濱田康喜様からご祝辞を頂戴しました。その後社団法人日本音楽著作権協会常任理事 近藤正美様の乾杯の後、参集した代議員らとともに"カラオケ文化"および"生涯学習"について熱く語り合うひと時を持ちました。



ご祝辞を賜った全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 会長 濱田康喜様



ご祝辞を賜った文部科学省 生涯学習政策局生涯学習推進課第二係長 望月香里様



挨拶に立つ 鈴木武夫理事長



乾杯の発声をいただいた社団法人日本音楽著作権協会 常任理事 近藤正美様

全国11エリアで平成21年度通常総会を開催

5月20日の本部通常総会の決議を受け、全国11エリアでエリア通常総会を開催しました。各会場では平成20年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成21年度事業計画案、役員改選について、説明と審議が行われました。

平成20年度 事業報告

【概要】

昨年5月の総会で掲げた事業計画を基に、組織の強化と拡充を第一目標として活動して参りました。主な内容としては、カラオケオペレーターの全国団体である「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て、新しく開業する店舗に対する加入促進活動を展開致しました。

また、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会と相互交流を行い、共に団体を構成する社交場の環境衛生と社会基盤の構築を目指しました。

組織の拡充

平成20年度は「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て加入申込の促進の継続を図った結果、新規入会件数を864店得ました。しかし、廃業に伴う退会件数も896店にのぼり、平成20年度末時点での有効会員数は6165店にとどまりました。

また、カラオケ使用者連盟2009年版カレンダーを会員専用アイテムとして作成しました。これは「登録情報の変更やお問い合わせ、退会連絡などの際に利用していただきたいフリーダイヤルを広く告知する」ことを目的としています。

事業推進

10月11日（土）～10月15日（水）、福島県で開催された「第20回全国生涯学習フェスティバル／まなびピアふくしま2008」に参加。主会場となったビッグパレットふくしま内特設会場にカラオケ体験コーナーを設置し、大勢の方々に生涯学習としてのカラオケ利用を提案しました。また、「まなびピア」の参加事業として、10月11日（土）、福島市公会堂にて予選大会通過者64名による決勝大会「まなびピアふくしまカラオケ大会」を開催。これは、カラオケ体験コーナーを一步進めたもので、既にカラオケを生涯学習として楽しめている方に発表の場を提供し、その視野を広げることを目的として実施しました。

加えて、全国カラオケ事業者協会が主催する市場活性化キャンペーン「歌ってフェスタ2008」に協賛。会員店舗へキャンペーンツールの提供を受け、9月15日から10月31日までの間、「店へお客様が来店する動機付け」「カラオケを歌ってもらう動機付け」に役立てました。

著作権啓蒙活動

音楽著作物使用料の適正な支払を呼びかけるチラシを作成し、会員へ発送しました。また、入会希望店舗に対する「音楽著作物利用許諾契約」有無確認の後、未契約店に対しては締結推進と使用料の納付徹底を呼びかけました。

広報活動

会員の意思疎通を図ることを目的に機関紙を作成し、第19号を9月1日、第20号を12月1日に全会員へ配布しました。また、生涯学習としてのカラオケ施設利用の促進を提唱した、生涯学習フェスティバル等の機会を通じ、パンフレット配布やパネル展示を行いました。

平成20年度 決算書 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)		
【収入の部】	決算額	備考
1. 会費収入	18,174,430	
1) 入会金	432,000	平成20年度入会数 864店舗
2) 正会員費	18,742,430	有効会員数 6,165店舗
3. その他収入	4,784,888	事業収入、預金利息ほか
3. 会員年収入合計	23,959,318	
【支出の部】	決算額	備考
1. 事業費	14,730,338	
1) 会議費	510,440	総会・理事会
2) 旅費・交通費	899,720	宿泊費・交通費
3) 機関費	482,000	機関紙発行
4) 事業推進費	1,700,318	生涯学習フェスティバル
5) 組織強化費	1,090,320	会員サークル
6) 法律利用促進費	840,000	音楽チラシ
7) 市場活性化対策費	5,000,000	歌ってフェスタ協賛
8) 会員会員費	4,227,540	会員会員費支払額
2. 一般管理費	10,510,968	
1) 勤務員給与手当	6,500,000	職員給与
2) 事務用品費	184,557	一般事務用品
3) 消耗品費	12,705	一般消耗品
4) 電話代	2,086,044	電話・郵便
5) 郵便料	271,950	封筒・入会申込書
6) 海外費	155,730	慶弔
7) 運送費	307,821	送料
8) 電話支出手数料	992,041	信販手数料・振込手数料
3. 会員年支出合計	25,241,306	
4. 当期末支支差額	-1,281,988	
5. 会員年度繰越額	4,600,809	
6. 会員年度繰越額	3,318,821	

※「通信費」には、機関紙及びカレンダーの発送費1,157,975円を含む

平成21年度 事業計画

1. 事業指針

- 昨年度に引き続き、組織の強化と拡充を目標に掲げ、カラオケ設置店の全国組織としての強固な組織基盤を構築する。
- 「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに事業を展開する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。
- 「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

2. 事業計画

1. 各エリア理事並びに都道府県会長が中心となり、会員拡大を行うと共に全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会の組織拡大に協力する。
2. 「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに、「第21回全国生涯学習フェスティバル／まなびピア埼玉2008」に参画する。
3. 関連団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業に協賛する。
4. 音楽著作権法の啓蒙普及活動を行うと共に、会内外のJASRAC著作物使用料の不払い店解消に努める。また、会員へ円滑な使用料納付を促し、滞納防止を図る。
5. 会員相互の意思疎通を図るために、年2回機関紙を発行する。
6. 全国組織の利点を活かした組織運営の在り方を研究し、各エリア理事並びに都道府県会長および役員と、本部事務所の組織運営上の連携を更に密なものとする。
7. 会員店舗の利用促進策として「歌ってフェスタ2009」に協賛する。
8. 文部科学省が提唱する「子どもの居場所づくり」全国キャンペーンの趣旨に賛同し、当連盟として実現可能な活動を研究、実践する。
9. 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。

平成21年度 収支予算(案) (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		
【収入の部】	金額	備考
会費収入	19,500,000	
入会金	500,000	500円×1,000店
正会員費	19,000,000	会員登録料(18,742,430円)
会費外収入	4,600,000	監督事業収入及び協力金(400万円)
当期末支支合計	24,100,000	
前期繰越額	3,318,821	
合計	27,418,821	

【支出の部】		
科 目	金 額	備 考
事業費	15,800,000	
1) 会議費	1,000,000	総会、理事会
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費、交通費
3) 機関費	600,000	機関紙発行
4) 事業推進費	2,000,000	生涯学習フェスティバル
5) 組織強化費	1,200,000	会員サークル
6) 法律利用促進費	1,500,000	音楽チラシ、団体協力
7) 市場活性化対策費	4,000,000	歌ってフェスタ協賛
8) 会員会員費	4,500,000	全社連
一般管理費	11,100,000	
1) 勤務員給与手当	6,500,000	本部事務所員1名、アルバイト
2) 事務用品費	500,000	
3) 消耗品費	100,000	
4) 電話代	2,000,000	電話料金、機関紙発送費
5) 郵便料	300,000	封筒、入会申込書
6) 海外費	200,000	慶弔
7) 運送費	500,000	
8) 電話支出手数料	1,000,000	信販手数料、振込手数料
当期末支支合計	26,900,000	
予費	518,821	
合計	27,418,821	

「カラオケ使用者連盟」 本部役員 (改選後の新役員)

理 事 長：鈴木 武夫 (福島県)
常務理事：岩切 宏悦 (東京都)
毛利 泰介 (福岡県)
理 事：清水 義美 (北海道)
森山 邦和 (新潟県)
野尻 孝 (栃木県)
市川 信司 (静岡県)

理 事：深田 昌造 (滋賀県)
山本 雅之 (兵庫県)
久保田 雅文 (広島県)
大田 哲也 (香川県)
監 事：奥村 健史 (大阪府)
川端 精二 (石川県)

生涯学習としてのカラオケ施設利用について

カラオケ使用者連盟は、カラオケを通じた文化振興活動の推進に寄与し、国民の生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進を目的に活動をしています。

カラオケを歌い、上手になるために練習をする、同じ空間を共有しいっしょに楽しむということ自体がすでに立派な生涯学習としてのカラオケ施設利用です。



年齢を問わず今現在、引きこもりの問題がニュースなどで取り上げられていますが、生涯学習を通じて、家の外にでる機会が増えれば、こうした社会問題の解消にもつながるのではないか？

生涯学習としてのカラオケ施設利用は場を提供する側もカラオケを歌う側もカラオケを楽しみ、歌うことを通して新しい何かを見出してみることが肝要です。皆さんも大いにカラオケを盛り上げて参りましょう。

「まなびピア埼玉2009」にカラオケ使用者連盟が参加します。

本年10月30日から11月3日を期間にさいたまスーパーアリーナ（埼玉県さいたま市中央区新都心8）を中心埼玉県下市町村で開催される第21回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉2009」へ当連盟は参加し「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」をアピールして参ります。

また期間中の10月31日、プラザウエストさくらホール（さいたま市桜区道場4-3-1）にてカラオケを生涯学習としてお楽しみいただいている皆様に、日ごろの成果を試す機会「まなびピア埼玉2009カラオケ大会」を実施いたします。大会のテープ予選には埼玉県で行われるこの決勝大会へ参加できる方なら誰でも応募可能ですので、ふるってご応募ください。

■まなびピア埼玉2009 カラオケ大会テープ予選

応募要綱／テープに自分の歌声をフルコーラス録音し、「曲名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」を明記の上、下記へ郵送下さい。

応募テープの返却はいたしません。

締切／平成21年9月15日(火)（消印有効）

連絡／予選通過者へは9月下旬に直接通知いたします。（通知は予選通過者に限らせていただきます）

応募資格／応募・出場とともに無料ですが10月31日(土)に行われる決勝大会へ出場できる方とします。

送付先／〒141-0021東京都品川区上大崎2-24-11黒西口マンション2号館503カラオケ使用者連盟「まなびピア埼玉2009カラオケ大会／テープ予選」係

JASRAC支部の統合について

連絡先にご注意ください

昨年10月にJASRAC上野支部が東京支部に統合となりました。本年4月には神戸支部が、大阪支部に統合、8月には、盛岡支部が、仙台支部に統合します。

下記に該当する地域の店舗は、JASRACに対する問い合わせ、移転、変更、休業、閉店などの連絡の際には統合後の支部へ連絡頂きますようお願いします。

変更後の支部

- 上野支部（台東・文京・荒川・葛飾・足立・北区・茨城県）→東京支部へ
- 神戸支部（兵庫県）→大阪支部へ
- 盛岡支部（青森県、秋田県、岩手県）→仙台支部へ

JASRAC支部一覧

管理支部	連絡先	お店の場所
北海道支部	(011)221-5088	(北海道)
仙台支部	(022)264-2266	(青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島)
大宮支部	(048)643-5461	(埼玉、栃木、群馬、長野、新潟)
東京支部	(03)3562-4455	(台東、文京、荒川、葛飾、足立、北、中央、千代田、港、隅田、江東、品川、大田、江戸川区、島しょ部、千葉、茨木)
西東京支部	(03)5321-9530	(新宿、目黒、世田谷、渋谷、中野、杉並、豊島、板橋、練馬区)
立川支部	(042)529-1500	(東京都市部、郡部、(島しょ部を除く)山梨)
横浜支部	(045)662-6551	(神奈川)
静岡支部	(054)254-2621	(静岡)
中部支部	(052)583-7590	(愛知、岐阜、三重)
北陸支部	(076)221-3602	(石川、富山、福井)
京都支部	(075)251-0134	(京都、滋賀、奈良)
大阪支部	(06)6244-0351	(大阪、和歌山、兵庫)
中国支部	(082)249-6362	(広島、岡山、山口、鳥取、島根)
四国支部	(087)821-9191	(香川、徳島、高知、愛媛)
九州支部	(092)441-2285	(福岡、大分、佐賀、長崎、熊本)
鹿児島支部	(099)224-6211	(鹿児島、宮崎)
那覇支部	(098)863-1228	(沖縄)

フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・お店の移転・閉店など、当連盟への連絡は通話料無料のフリーダイヤルをご利用下さい。なお、携帯電話・PHSからは03-3495-5695までご連絡をお願いします。

経営者変更・移転・閉店など、各種ご連絡は

0120-56-4056
携帯電話・PHSからは 03-3495-5695

○○音楽著作物使用料の未払い・滞納は絶対にやめましょう○○

カラオケを利用する店舗の支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者（作詞・作曲者）へ分配され、新しい作品づくりの糧となっています。当連盟ではカラオケを利用する全ての店舗に、音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼び掛けています。会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の未払いや滞納のないよう、啓蒙願います。

カラオケ使用者連盟は10周年を迎えるました。

カラオケ使用者連盟は本年を持ちまして設立10周年を迎えました。これからもカラオケ文化の担い手である設置店の皆様と共に、一致団結してさらなる業界発展にむけて力を合わせて参ります。

カラオケ使用者連盟10年の歩み



1999年、店舗または施設の経営改善を図るとともにカラオケを通した文化振興活動の推進に寄与し、国民の生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進を目的として設立。



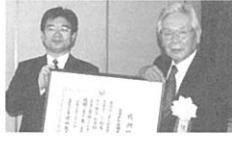
2001年、設立以来のJASRACとの交渉の末、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会のご協力の下、同連合会の賛助会員となることにより「音楽著作物使用料の団体割引/2割引」が実現しました。



設立から毎年、全国生涯学習フェスティバル「まなびピア」に参加。「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」を広くアピール。

同時に参加事業として、すでに生涯学習としてカラオケを楽しめている方へ発表の場としてカラオケ大会を開催しています。

2003年、文部科学大臣より感謝状の授与。生涯学習フェスティバルに対して長年支援・協力を行った団体の中から、特にその尽力が顕著な団体を対象に文部科学大臣感謝状がされます。当連盟もその功績が認められ交付対象団体に選ばれました。



2008年、「カラオケに係る音楽著作権管理に関する情報交換会」メンバーとして、カラオケを使用する立場から、「著作権等管理事業法」について危惧する諸点をまとめて文化庁ならびにJASRACへ意見具申を行いました。



キャンペーン実施期間:平成21年9月1日~10月31日

市場活性化キャンペーン「歌ってフェスタ2009」が、9月1日より開催されます。

本キャンペーンは「カラオケを歌ってもらう動機付け」「お店へお客様が来店する動機付け」といったお店の活性化策を目的として企画されたもので、昨年開催された「歌ってフェスタ2008」には、10万通を超える応募がありました。

当連盟はこのキャンペーンが加盟店の利益に繋がる催しと考え、今年も賛同し協賛して参ります。加盟店各店に実施費用は一切掛かりませんので、集客率アップの手段としては是非とも有効活用して下さい。

A賞 希望歌手との対談1組(1~3名)

C賞 金券1万円分-300名

B賞 夢の旅行券10万円分-30名

D賞 協賛メーカー提供商品-4000名

オリジナル賞(任意)

お客様獲得キャンペーンとして、以下の「自店賞」を加えてみてはいかがですか?

(例)ボトル無料キープ…10名様 ワンドリンクサービス…30名様など

*お店のご負担にならない程度で、応募箱側面の告知スペースに、オリジナル賞として「自店賞」や「告知」などをご記入下さい。

【応募方法】

専用応募用紙に必要事項【氏名・連絡先・歌った曲名、A賞希望の場合は歌手名】を記入の上ご応募ください。(専用応募用紙がない場合は携帯電話からの応募、もしくは官製はがきに「店舗名」「店舗電話番号」、そして必要事項を記入の上〒119-0227 大崎郵便局留 紙へお送り下さい。)※携帯電話からの応募方法/QRコードもしくはhttp://www.karanavi.netへアクセス。応募フォームに「アクセスNO.」「店舗電話番号」、必要事項の順に入力。

【キャンペーン実施期間】

平成21年9月1日~10月31日

【抽選発表】

12月上旬に厳正な抽選の上、A~C賞については全国カラオケ事業者協会ホームページ(http://www.japan-karaoke.com)及び月刊カラオケファン3月号(1月発売)誌上で当選者を発表いたします。

【参加団体・企業】カラオケ使用者連盟

全国カラオケ事業者協会、(株)エクシング、(株)第一興商、(株)BMB

歌ってフェスタ2009 Q&A

Q・応募用紙がなくなったら?

A・未記入のものをコピーしてお使い下さい。

Q・記入済みの応募用紙はどこへ送ればいいの?

A・キャンペーン中に記入してもらった専用応募用紙(コピー含む)は、キャンペーン終了後11月10日までに当連盟宛へまとめて送付するか、当連盟への入会を仲介していただいたカラオケ業者様へまとめてお渡し下さい。

携帯電話からのご応募は

<http://www.karanavi.net>

アクセス No. + 店舗 電話番号 + 必要事項 入力



守るう 著作権

JASRACへお支払いの音楽著作物使用料は、
作曲家が新しい楽曲を創る際の糧となっております

著作権ルールを守りましょう

音楽著作物使用料はJASRACによって楽曲の権利者（作詞・作曲家等）へ分配され、新しい楽曲の糧となります。

音楽著作物使用料の未払いや滞りがあると、楽曲の権利者にとって負担が増し、結果として音楽業界の衰退を招くことになります。

カラオケで音楽を利用する我々は、著作権ルールを守り尊重し、健全な音楽文化の発展に協力しましょう。

2008年度著作物使用料分配額

昨年度、JASRACが権利者に分配した著作物使用料のうち、会員の皆様が関係する利用形態（社交場、カラオケボックスなどでのカラオケ歌唱、社交場での生演奏等）の分配額は約225億円。

これは分配額に18%を占めており3番目に多い額となっています。

当連盟の会員は、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会（全社連）へ賛助会員登録をいただくことにより、音楽著作物使用料の団体割引（2割引）が適用されています。



生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進を！



分配総額に占める各分野の割合
(「JASRACだよりNo. 31」より抜粋)

カラオケ使用者連盟
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11
目黒西口マンション2号館503
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

0120-56-4056

カラオケの使用料分配方法

利用回数（リクエスト回数）を反映した分配をしています

店舗でカラオケを利用する場合、音楽著作物使用料は必ず支払わなければなりません。

これは、カラオケ店舗を営む上での義務であり、法律でも決められている事柄です。社交場や歌唱室でカラオケを利用する時にJASRACへ支払う著作物使用料は、楽曲の権利者（作詞者、作曲者、音楽出版者、相互管理契約を結んでいる海外の著作権利団体など）へ作品の利用回数を元に計算し、分配されています。分配の月は毎年6・9・12・3月で年4回。JASRACが徴収した全ての分野の著作物使用料から契約に基づくJASRAC管理手数料を差し引いた全額が分配明細書と共に権利者へ分配されます。

JASRAC各支部一覧

JASRAC 管轄支部	所在地の場所	連絡先
北海道支部	北海道	(011)221-5088
仙台支部	宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県	(022)264-2266
大宮支部	埼玉県、栃木県、群馬県、長野県、新潟県	(048)643-5461
東京支部	東京都(千代田区、中央区、港区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、大田区、北区、荒川区、足立区、葛飾区、江戸川区、島しょ部)千葉県、茨城県	(03)3562-4455
西東京支部	東京都(新宿区、目黒区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、板橋区、練馬区、市部、郡部【島しょ部を除く】)山梨県	(03)5321-9530
横浜支部	神奈川県	(045)662-6551
静岡支部	静岡県	(054)254-2621
中部支部	愛知県、岐阜県、三重県	(052)583-7590
北陸支部	石川県、富山県、福井県	(076)221-3602
京都支部	京都府、滋賀県、奈良県	(076)251-0134
大阪支部	大阪府、和歌山県、兵庫県	(06)6244-0351
中国支部	広島県、岡山県、山口県、鳥取県、島根県	(082)249-6362
四国支部	香川県、徳島県、高知県、愛媛県	(087)821-9191
九州支部	福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県	(092)441-2285
鹿児島支部	鹿児島県、宮崎県	(099)224-6211
那覇支部	沖縄県	(098)863-1228

お店が移転した時や、経営者様が変更した時、カラオケを使用しなくなったり、閉店した時などは、カラオケ使用者連盟、及び所轄のJASRAC各支部まで必ずご連絡ください。